



児童センターで働く職員を養成 児童福祉教師センター

今回は、育成財団が連携している社団法人小さな愛を分かち合う会(ブスロギ)が、他の団体と協働して設立した「児童福祉教師センター」の活動をご紹介します。

「福祉は人なり」と言われますが、児童館の良し悪しを決めるのは職員次第と言っても過言ではありません。韓国での地域児童センター職員の養成には、日本には無いシステムがありました。

地域児童センターの職員

地域児童センターの職員の資格要件はそれほど詳細に定められてはいません。社会福祉士、保育教師などの有資格者の方々と、現場で出会いました。

韓国の社会福祉士は1～3級までに分かれています。1級が日本の社会福祉士資格と同じく基礎要件を満たしてから国家資格を受けて合格した者とされています。2008年には1級取得者が約7万2,000人いるとのこと。

日本でいう保育士は、韓国では保育教師と呼ばれており、やはり1～3級まで分かれています。保育教師1級は、保育教師2級取得後3年の勤務経験並びに昇級研修の受講、あるいは2級取得と修士号を取り、1年以上勤務経験があり、更に昇級研修を受けた者とされています。日本の保育士に近いのは保育教師2級にあたります。

このほかセラピストなどの配置をしている地域児童センターもありました。

児童福祉教師センター

児童福祉教師(Child welfare teacher)センターは、地域児童センター独自の職員養成、派遣を総合的に行っています。このセンターはブスロギのほか、韓国YMCA、国民財団、社団法人全国地域児童センター協議会が協働して2007年から運営しています。



◀センターの概要CD、パンフレット

地域児童センターを利用する子どもたちの多様なニーズに合わせた質の高いサービスを提供するためには、職員のスキルが求められますが、急増している地域児童センターにはまだマッチングしてい

ない状況にあります。加えて、地域児童センターのミッションとして貧困地域児童、家庭の支援があります。これらの実現を児童福祉教師センターでは行っています。

<専門分野別の職員養成>

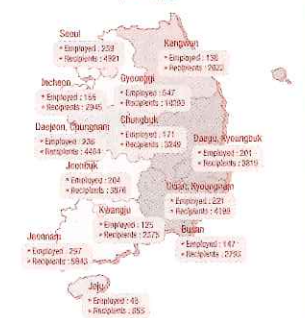
職種(専門)としては、児童青少年指導教師、保健衛生教師、基礎学習、基礎英語、読書指導、芸能活動、体育活動、地域社会福祉士などに分かれています。

<社会的な就職先の紹介>

青年失業者や主婦などの就職希望者に、安定的でやりがいがある社会的な就職先「地域児童センター」を紹介するため、彼らに研修を受けてもらい、児童福祉教師として養成し、派遣しています。

この一連の事業により、開設以来、毎年2,700人余りの児童福祉教師を選抜して全国の地域児童センターを支援しています。専門特化された児童福祉教師により、全国約6万人の子供たちに福祉的援助、教育、文化的なサービスを提供しています。

< Statistics on teachers sent out and services offered in 2007 > (Unit: People)



▲派遣した児童福祉教師ならびに依頼件数
Employed=教師数、Recipients=依頼件数

児童福祉教師センターでは、養成した職員に対しても、さらなる職業能力向上のための教育プログラムを用意して体系的な研修を実施しています。

日本においても児童厚生員や放課後児童指導員に関する人材バンクに対するニーズはあります。韓国の先駆的な取り組みが参考になりそうです。

日韓放課後の子どもの居場所シンポジウム 会場決定!

平成22年2月27日(土)午後 東京ビッグサイト会議室棟

韓国ブスロギからは、地域児童センターと1318HappyZone事業の紹介。日本の児童館関係者との議論も展開していきます。

また前日には東京都内の児童館を訪問して、日本の子どもたちとの交流「あそびワークショップ」を開催する予定です。

- 主催:育成財団(朝日生命伸びゆく子ども基金事業)
- 共催:ブスロギ
- 助成:日韓文化交流基金
- 協賛:SKテレコム(韓国)

シンポジウムの案内ご希望はメール(in4@kodomo-next.jp)にて、「日韓シンポ希望」・お名前・ご所属・住所をお知らせください。

<参考文献・サイト> 勸使千鶴「韓国の保育・幼児教育と子育ての社会的支援」新読書社,2007 「児童福祉教師センター」<http://www.educarer.or.kr>(韓国語)